

# アメリカセンダングサ

*Bidens frondosa*

キク科

## 名前の由来

アメリカ原産のセンダングサ。センダンは、葉の形が樹木のセンダン(梅檀)によく似ていることから。樹木のセンダンは、果実が多数ついて「千珠」または「千団子」の意味からとの説がある。別名、セイタカタウコギ。漢字名：アメリカ梅檀草



アメリカセンダングサ

## 形態的特徴

花茎は四角く（4稜があり）暗紫色で、よく分岐し高さ50～150cmになる。葉は柄のある3～5枚の小葉に明確に分かれ（羽状複葉）、対生する。花は黄色で径5～7mm、中心部の筒状花と周辺に少数の小さな舌状花が集まって、頭花を形成する。頭花の周りは6～12枚の細長い葉状の総苞片に囲まれる。

類似種と見分け方：エゾノタウコギ。

エゾノタウコギの小葉の分離は不完全で、柄にひれがついて連結しているように見える。また頭花には舌状花がなく、筒状花のみとなる。

## 生育環境・分布

道端や原野のやや湿った草地。

**分布：**国外分布は、北アメリカ原産で、南北アメリカ、南ヨーロッパ、アジア、オセアニアなどの温帯に広く分布する。

国内分布は、北海道から九州。

北海道内分布は、全道。

十勝地方では、道端や原野の湿地などに見られる。



アメリカセンダングサ

## 生活史

開花時期：8～9月。開花までの年数：1年以内。寿命：1年草。

## 他生物との関わり

種子にはかぎがついており動物について移動、分散される。

## 興味深い話

■大正時代に渡来したという。

■種にかぎがついておりよく衣服につくため、子供の遊びによく使われる。付き方が量、強さとも半端ではなく、やむを得ずこの草むらに入った場合、後でとるのにかなりの時間を要する。

## 生活サイクル

|     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 開花期 |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 結実期 |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |

## 参考文献

「日本帰化植物写真図鑑」清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七 全国農村教育協会 2001

「北海道帰化植物便覧 2000年版」五十嵐博 北海道野生植物研究所 2000

「北海道植物図譜」滝田謙譲 自費出版 2001

「花のおもしろフィールド図鑑 秋」ピッキオ 実業之日本社 2002

「名前といわれ 野の草花図鑑5」杉村昇 偕成社 1992

「名前といわれ 木の写真図鑑2」杉村昇 偕成社 1998